

大阪湾漁場環境速報

海域全般に小型珪藻のキートセロスが確認され、湾奥部ではやや多く確認されます。窒素は、湾西部で3~4 μ g-at/L台、湾奥部から神戸地先東部では、特に表層で概ね1~2 μ g-at/L台の値となっています。

(水温) 表層は湾内10~13℃台で、平均12.5℃(平年比+0.1℃)。-10m層は平均12.8℃(平年比-0.1℃)。

(塩分) 表層平均32.38psu(平年 31.63)。-10m層平均32.66psu(平年 32.27)。

(栄養塩、他)

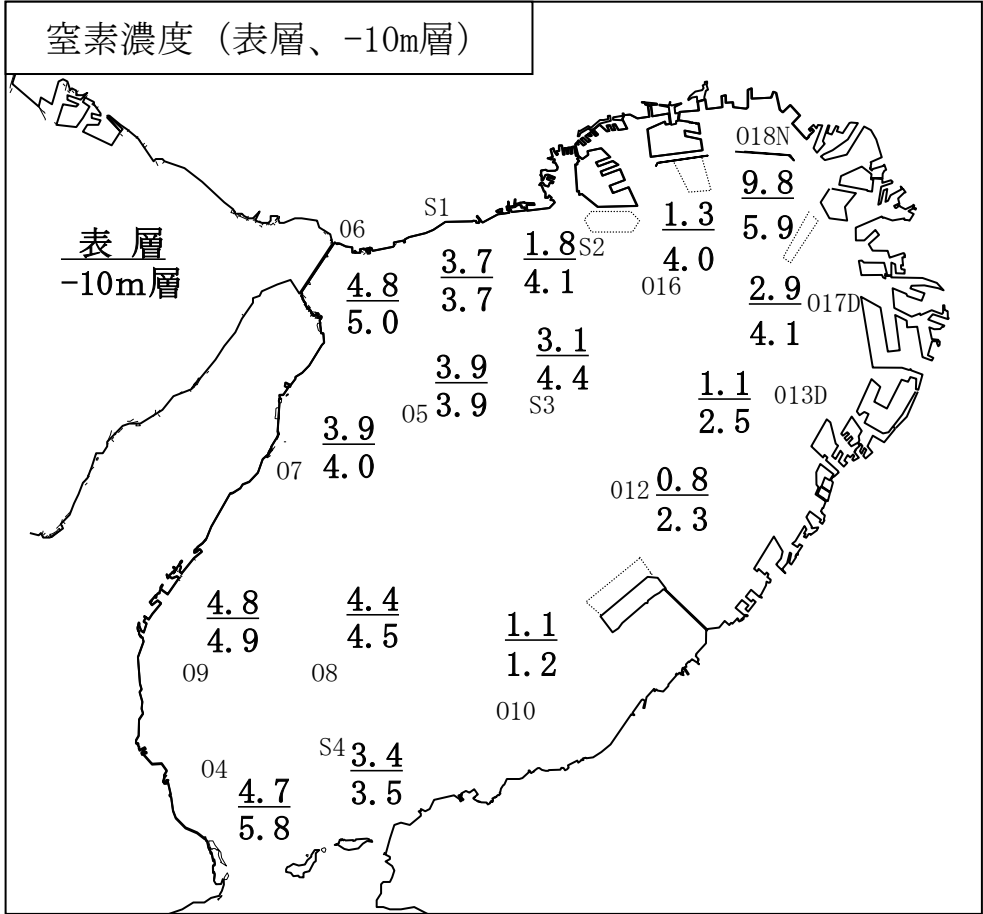
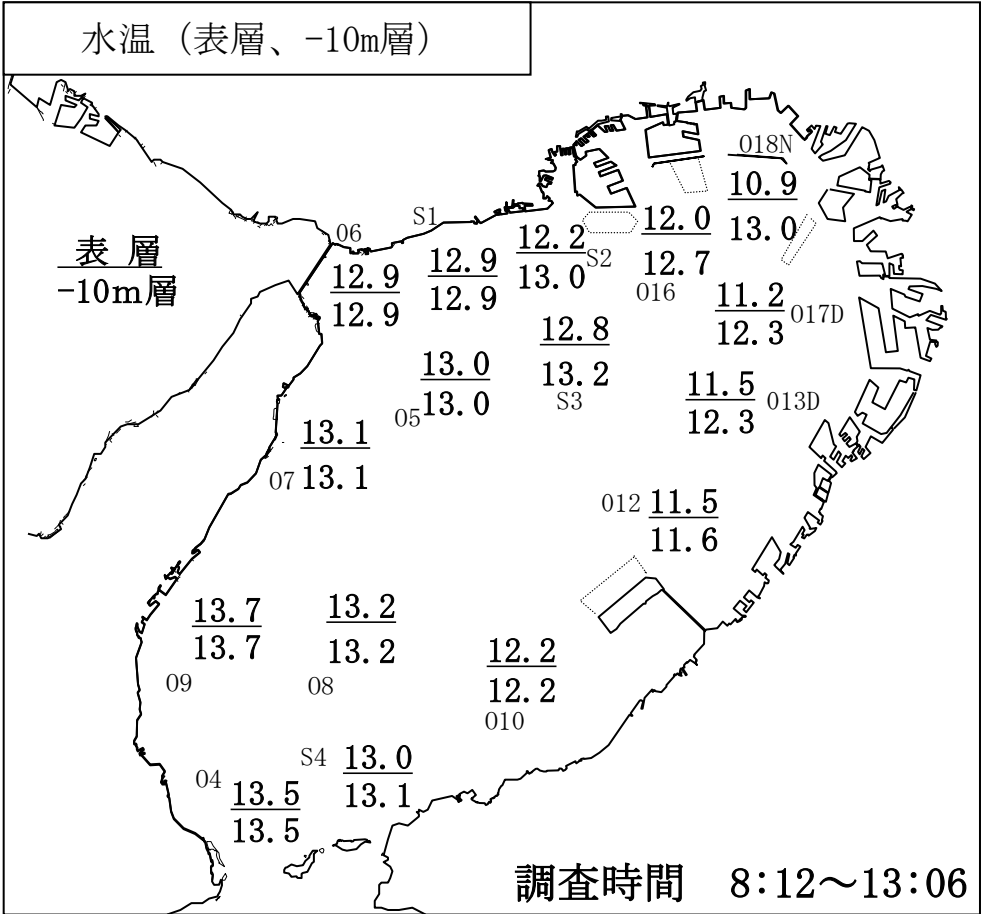
表層の窒素は平均3.5 μ g-at/L、リンは平均0.32 μ g-at/L。窒素は平年(7.9 μ g-at/L)、リンは平年(0.47 μ g-at/L)でともに低い。-10m層(平均)は、窒素4.0 μ g-at/L、リン0.43 μ g-at/Lでともに表層よりやや高い。

海域全般に大型珪藻のユーカンピア、小型珪藻のキートセロスが確認され、キートセロスがやや多く確認された湾奥部018~岸和田012ではリンの値が低くなっていた。

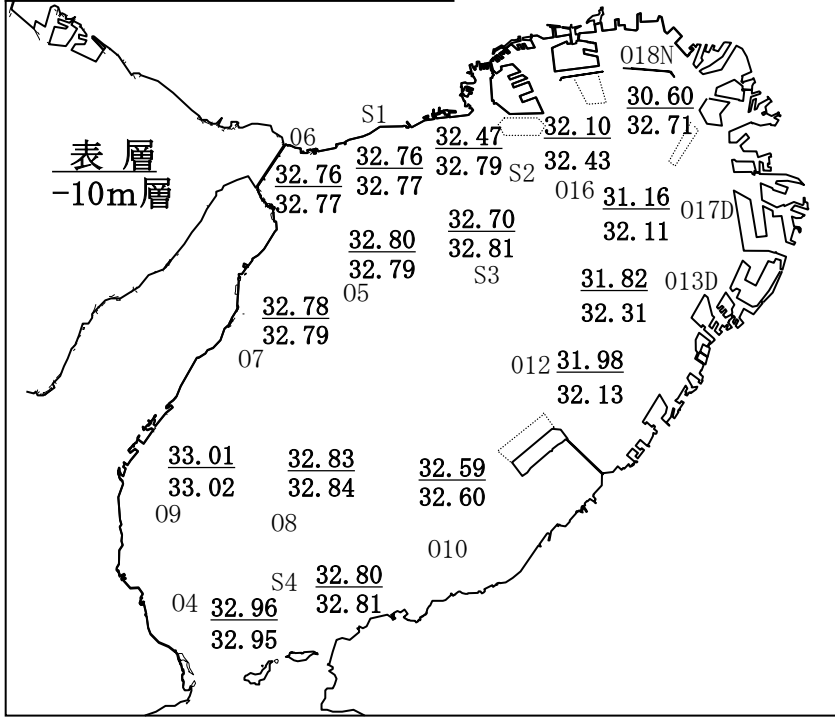
2026年 1月10日発行
兵庫のり研究所

上段 (今回値)	2026年 1月 9日調査
中段 (昨年値)	欠測
下段 (平年値)	1月上旬

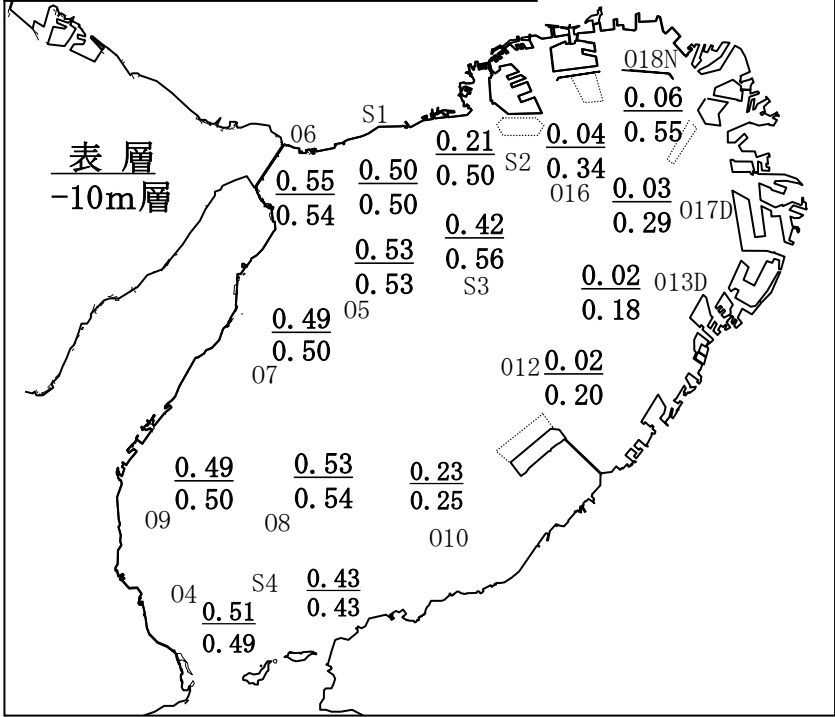
調査地点	水温 (℃)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	磷酸 (μg-at/L)
04	13.5	32.96	4.7	0.51
	14.2	33.1	4.1	0.5
05	13.0	32.80	3.9	0.53
	12.8	32.22	3.8	0.51
06	12.9	32.76	4.8	0.55
	12.5	32.1	4.5	0.5
07	13.1	32.78	3.9	0.49
	12.9	32.2	3.5	0.4
08	13.2	32.83	4.4	0.53
	13.4	32.5	3.9	0.5
09	13.7	33.01	4.8	0.49
	13.6	32.7	4.2	0.5
010	12.2	32.59	1.1	0.23
	12.1	31.9	2.9	0.3
012	11.5	31.98	0.8	0.02
	11.6	31.3	5.4	0.3
013D	11.5	31.82	1.1	0.02
	11.6	30.9	11.2	0.4
016	12.0	32.10	1.3	0.04
	11.3	30.2	14.5	0.4
017D	11.2	31.16	2.9	0.03
	11.5	29.4	26.9	0.8
018N	10.9	30.60	9.8	0.06
	11.7	30.0	22.2	0.8
S1	12.9	32.76	3.7	0.50
	12.1	31.8	5.1	0.4
S2	12.2	32.47	1.8	0.21
	11.6	31.2	7.4	0.4
S3	12.8	32.70	3.1	0.42
	12.5	31.9	4.2	0.4
S4	13.0	32.80	3.4	0.43
	13.3	32.7	3.1	0.4



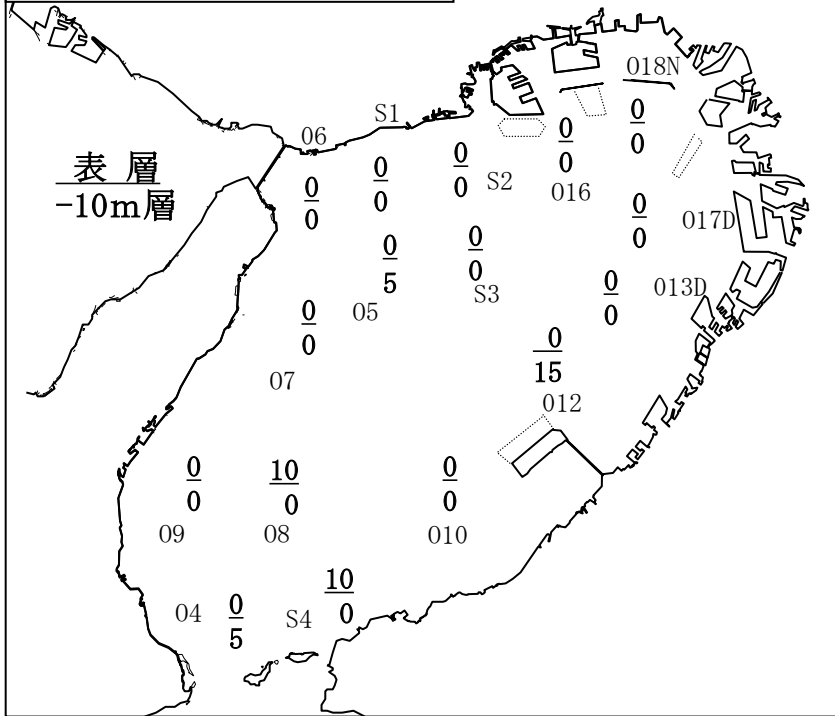
塩分（表層、-10m層）



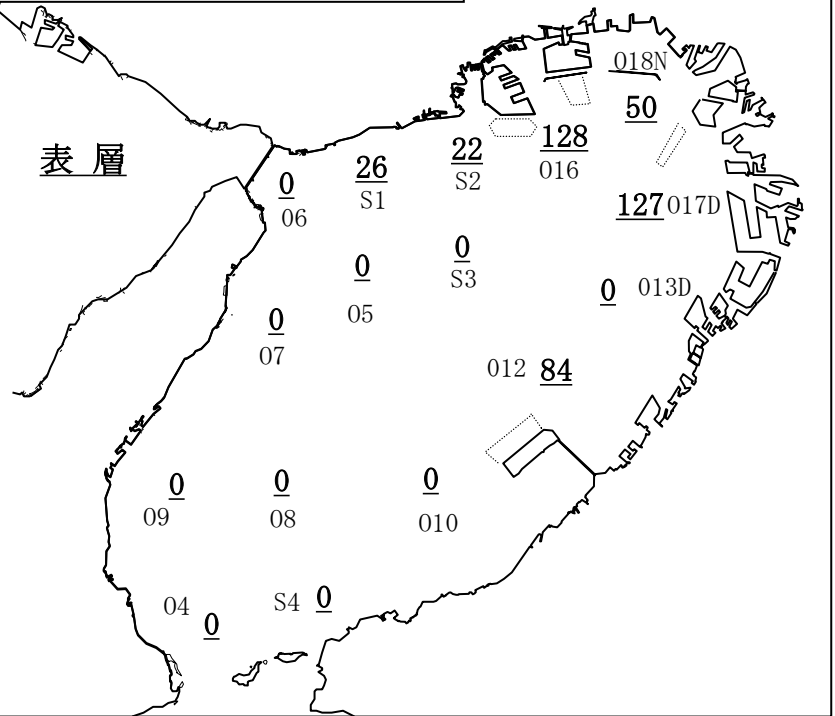
リン濃度（表層、-10m層）



コシノディスカス（細胞/L）



スケレトネマ（細胞/ml）



ユーカンピア（細胞/ml）

